財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

（1）引当金の計上基準

・退職給付引当金

事務局職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

（2）消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2．基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（大分銀行）	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	600,000	100,000	0	700,000
その他固定資産				
保証金	28,380	0	0	28,380

3．引当金の明細

引当金の明細は、次の通りである。

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	600,000	100,000	0	0	700,000

4．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
全法連助成金	全国法人会総連合	0	6,303,600	6,303,600	0	
強化支援金	全国法人会総連合	0	350,000	350,000	0	
補助金						
会員増強支援金	全国法人会総連合	0	22,000	22,000	0	

5．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

経常収益への振替額	金額
事業費計上による振替額	6,303,600

付属明細書

1．基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

財務諸表に対する注記に記載のとおりであるため、省略している。

2．引当金の明細

財務諸表に対する注記に記載のとおりであるため、省略している。